

## 「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。  
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーやパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご一読ください。



### ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



様々なサステイナブルな旅  
づくりへの取り組みを行っています  
詳しい内容は  
ホームページをご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

### ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

#### ●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立します。

#### ●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

#### ●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

#### ●旅行代金に含まれるもの

(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

①運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合にはエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)

②送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金

③宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋2名で宿泊した場合を基準にします。)

④食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金

⑤添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用

⑥観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等

⑦航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金

⑧団体行動時の必要な心配

⑨旅行日程中の海外の空港税、同額税、同空港利用料

⑩その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの

(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくとも払戻しの対象外となります。

#### ●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

(1)超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)

(2)個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金

(3)渡航手続関係費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)

(4)お1人部屋を使用する場合の「1室1名利用追加代金」

(5)日本国外の空港施設使用料、国際観光旅客税

(6)港湾利用料、政府関連諸税等

(7)燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

#### ●お部屋について

(1)部屋割引は、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めおりますが、各

旅行企画・実施  ワールド航空サービス

□ 東京支店 TEL : 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリインビル 4階 TEL 100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL : 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 TEL 530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 茂樹

□ 名古屋支店 TEL : 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 TEL 460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 范朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業者201号

WEBも  
どうぞ  
 ワールド航空  
検索  
<https://www.wastours.jp>

□ 九州支店 TEL : 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多駅ビル2階 TEL 812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 艾子

□ 札幌支店 TEL : 011-232-9111

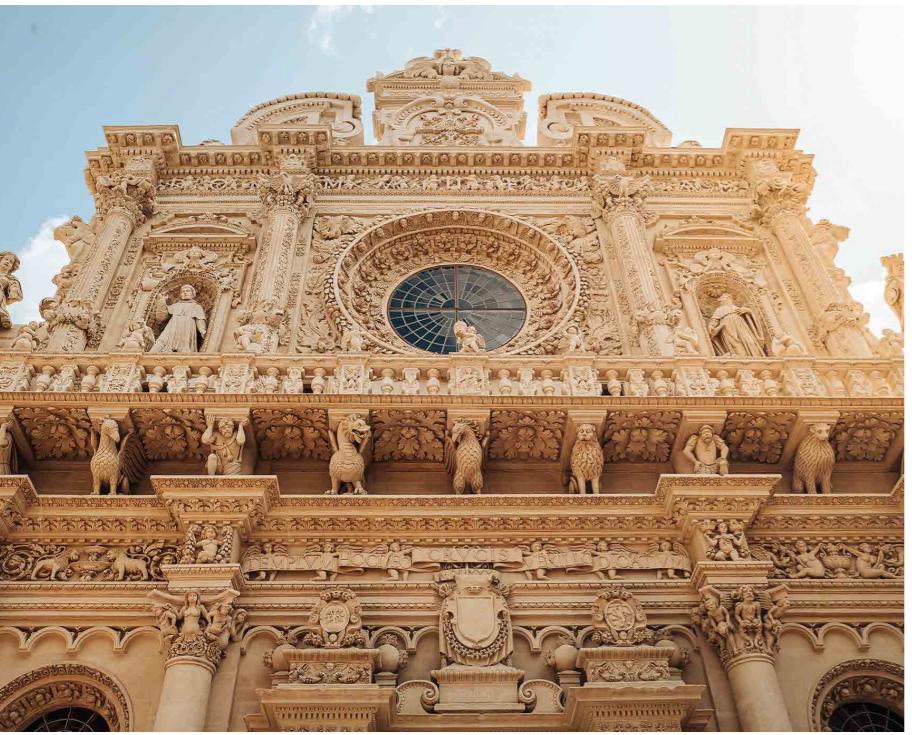
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 TEL 060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 湘南支店 TEL : 0466-27-2111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アーバンビル 3階 TEL 251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之



# プーリア州ならではのマッセリア(莊園の宿)での宿泊を楽しむ イタリアのかかと プーリア周遊の旅 9日間



壮麗なバロック装飾が見事なレッчеのサンタ・クローチェ聖堂

## ここに注目。旅のポイント

### 昨今人気の高いプーリア州の美しい町々を訪ねます

アルベロベッロがあるプーリア州には、可愛らしい町や村が点在していますが、日本ではあまり知られていません。青く美しい海に望むポリニャーノ・ア・マーレや、緑のオリーブ林の上に浮かぶようなオストゥーニ、迷路のような旧市街の散策が楽しいモノポリなど、個性的で絵になる町々を訪ねます。さらに、「イオニア海の真珠」と呼ばれるガリポリ、イ

タリア半島の東の果てオートラントなどもご案内します。



白壁の家と迷路のような路地が楽しいモノポリ



白壁の建物と青い空と海が印象的なポリニャーノ・ア・マーレ(イメージ)

### 「ブロンズ色に輝く町」バロックの都レッчеで3連泊

バロックの花の都として、「南のフィレンツエ」と称されるレッче。紀元前12世紀からの長い歴史を持ち、ローマ時代、アッピア街道の南の終点ブリンディシとトラヤヌス街道で結ばれた交通の要衝として発展しました。17世紀、蜂蜜色のレッче石で造られたバロック建築の数々は、往時の繁栄を偲ばせます。中でもサンタ・クローチェ聖堂はレッче

バロックの最高傑作と謳われています。  
バルコニーや教会などバロックの装飾を探して歩くのも楽しい町レッче



レッчеのサントロント広場には古代遺跡(円形劇場)が保存されており歴史の深さを感じさせます(イメージ)



## ツアープランナーより

日本人にとってはまだどこか遠い存在であるのがプーリア州です。ローマやミラノ、ナポリといった大都市からも離れており、またアルベロベッロに代表される高い円錐形の屋根を持つ住宅「トゥルッリ」以外に、すぐに思いつく観光地がないこともその一因かもしれません。イタリアの主な都市はすでに訪ねたという方も、プーリアを歩けば、この国の多様性、地域ごとに育まれてきた文化の面白さに目を見張ることでしょう。ツアーや、バロックの町レッчеや、白い家々が並ぶオストゥーニ、海岸線に建つ要塞都市ガリポリ、最東端の町オートラントなど周辺の田舎町にも足を延します。ファザーノ近郊の連泊では、プーリア州らしい大農場「マッセリア(莊園の宿)」でのご宿泊をご用意しました。美味しいプーリア州の海の幸や山の幸をいただきながら、プーリア州の魅力的な町や村をお楽しみください。

## レッчеから足を延ばして訪ねる「イタリアのかかと」

レッче滞在中の1日は、イオニア海の真珠と称えられるガリポリ、イタリア最東端の町オートラントなど、近郊の美しい町や村へ足を延ばします。



海に突き出した要塞都市、ガリポリ(イメージ)

オートラントは「イタリアの最も美しい村」に登録される村で、海岸線の美しい景色と、様々な時代の建物が残る歴史深い旧市街が魅力です。



港町オートラント

## とんがり屋根の不思議な家並み アルベロベッロ

独特のとんがり屋根の家トゥルッリが密集するアルベロベッロ。1500戸ものトゥルッリが建ち並ぶ様子はおとぎ話に迷い込んだようです。かつてこの地の領主がナポリ王に納める税金を減らそうと住民に石を崩せば簡単に崩れる住居を造るよう命じたことからこののような町並みが生まれました。



トゥルッリには今も人が暮らす、生きた世界遺産です

## アッピア街道終点の町ブリンディシ

古代ローマ帝国の繁栄の礎となったアッピア街道。紀元前312年に敷設が始まり、紀元前244年にはターラント、ブリンディシまで延長され、まさに半島を貫く大動脈となりました。ブリンディシには、その当時の歴史と文化が息づいています。ドウオモ広場には、アッピア街道の終点

を示すローマの円柱が現存しており、古代ローマの栄光を物語ります。



ブリンディシにあるアッピア街道終点の円柱

## プーリア州特有の大農場「マッセリア」でのご宿泊をお楽しみください

プーリア州では中世の封建制度のもと発達した大農場「マッセリア」を利用した宿泊施設が人気です。このたびは、ファザーノ近郊にあるマッセリアに2連泊しますので、お食事と共に滞在をお楽しみください(シャワーのみの客室となります)。

- ファザーノ近郊(2連泊) : マッセリア・カザーレ・デル・ムルジェーゼ(11/2発) : マッセリア・トッレ・コッカーロ(3/8発)



マッセリア・カザーレ・デル・ムルジェーゼ  
敷地内には緑が生い茂ります(イメージ)



マッセリア・トッレ・コッカーロ  
開放的な雰囲気も魅力です(添乗員撮影)

- トーラニ : ホテル・サン・パオロ・アル・コンヴェント
- レッче : バラツツォ・ジュスティ

町の中心サントロント広場まで徒歩約10分の、レッчеを徒歩にて散策できるホテル。近年、改装したばかりです。※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社: ターキッシュエアラインズ

ツアーコード: ES151T

集合・日数・出発日	旅行代金
【羽田空港集合・9日間】 11月2日(日)	エコノミークラス利用 ¥678,000 ビジネスクラス利用 ¥1,258,000
【羽田空港集合・9日間】 3月8日(日)	エコノミークラス利用 ¥698,000 ビジネスクラス利用 ¥1,278,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間: 羽田～イスタンブール～パリ間往復に適用	
燃油サーチャージ別途自負: ¥70,500: 4月1日現在	

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 ..... ¥5,000	福岡・札幌～東京 片道 ..... ¥10,000	但し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	---------------------------	---------------------------	-----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港22:05発✈	夜、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) □□機	
2	イスタンブール05:55着 イスタンブール08:35発✈ パリ08:45発✈	航空機を乗り換え、パリへ。 着後、「パンの村」アルタムーラを訪れます。	
3	アルタムーラ カステル・デル・モンテ トーラニ17:00着	その後、神聖ローマ帝国皇帝フリードリヒ2世によって建てられた八角形の世界遺産●カステル・デル・モンテを訪れます。 午後、海沿いの大聖堂が印象的な町トーラニへ。 (トーラニ泊) 朝夕夕	
4	トーラニ14:00発✈ アルベロベッロ ファザーノ郊外17:30着	午前、先史時代からアドリア海の交易で栄えたトーラニ旧市街を散策します。ブリーロ・アマヌスク建築の傑作と言われる●大聖堂を見学します。午後、とんがり屋根「トゥルッリ」の家並みが残るアルベロベッロに立ち寄り、ファザーノ郊外のホテルへ。 ご宿泊は、プーリア州特有の「マッセリア(莊園の宿)」です。 (2連泊)(ファザーノ郊外泊) 朝夕夕	
5	ファザーノ郊外09:30発✈ オストゥーニ ブリンディシ レッче 16:30着	午前、迷路のような路地が続く旧市街が特徴の町モノポリへ。散策をお楽しみください。その後、ボリニャーノ・ア・マーレへ。 ●サンタ・マリア・アッスピンク大聖堂を訪れます。昼食には新鮮なシーフードをお召し上がりください。 午後、ホテルに戻ります。ごゆっくりお過ごしください。 (ファザーノ郊外泊) 朝夕夕	
6	レッче	午前、バスにてエーゲ海を思わせる白壁の家並みが続く町オストゥーニへ。着後、散策。その後、アッピア街道の終点であった町ブリンディシへ。終点の目印となっている○古代ローマの円柱や○ドゥオーモ広場にご案内します。 夕刻、「ブロンズ色に輝く町」レッчеへ。 (3連泊)(レッче泊) 朝夕夕	
7	レッче	午前、レッчеの散策。●サンタ・クローチェ聖堂や●サンタ・キア教会、●ドゥオーモなど、バロック建築が建ち並ぶ旧市街にご案内します。 午後、自由行動。 (レッче泊) 朝□□	
8	レッче 08:30発✈ ターラント パリ20:10発✈	午前、「イオニア海の真珠」と称されるガリポリへ。●古代の地下オリーブオイル工場見学や散策を楽しみます。 午後、イタリア最東端の町オトラントを訪ね、優美なモザイクで知られる●大聖堂を案内します。さらに、イタリア最東端○パラシャ岬を望み、レッчеに戻ります。 (レッче泊) 朝夕夕	
9	イスタンブール00:20着 イスタンブール02:35発✈ 羽田空港19:45着	午前、紀元前からスパルタ植民都市として栄えたターラントへ。 ●考古学博物館や旧市街の散策にご案内します。 ターラントはプーリア州の中でもシーフード料理が美味しいことで知られています。昼食にはシーフード料理をご用意しました。 午後、パリへ。着後、●サン・ニコラ教会、●カテドラーレ、旧市街にご案内します。 夜、航空機にて、イスタンブールへ。 (機中泊) 朝夕機	

## ご旅行条件とご注意

■ 最少催行人員: 10名様 ■ 食事: 朝食6回、昼食6回、夕食5回 ■ 添乗員: 羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■ パスポート必要残存有効期間: 帰国時150日以上 ■ パスポート査証未使用欄: 2ページ以上必要

## イタリア屈指の食材の宝庫、プーリアを味わう

肥沃な大地と温暖な気候をもつプーリア。オリーブやトマトに加え海の幸も豊富です。耳たぶの形をしたオレキエッテや、パンの町として有名なアルタムーラを訪ね、イタリアで初めてEUのD.O.P(原産地名称保護)認証を受けた伝統のパンをご賞味いただけます。(写真はイメージです)

